

吉富図書館だより

2019. 2. 1



— 2019年 本屋大賞ノミネート作品 —

映画化やドラマ化されたりする事が多い本屋大賞ノミネート作。
4月の大賞発表を予想するのも楽しいです。



- 『**愛なき世界**』 三浦 しをん (著)
洋食屋の見習い・藤丸陽太が恋をした本村紗英は、三度の飯よりシロイヌナズナ（葉っぱ）の研究が好き。人生のすべてを植物に捧げる本村に、藤丸は恋の光合成を起こせるのか!?
- 『**ある男**』 平野 啓一郎 (著)
里枝には、2歳の次男を脳腫瘍で失って、夫と別れた過去があった。長男を引き取り、14年ぶりに故郷に戻ったあと、「大祐」と再婚するが、「大祐」は事故で命を落とす。さらに、衝撃の事実が…。
- 『**さざなみのよる**』 木皿 泉 (著)
小国ナスミ、享年43歳。息をひきとった瞬間から、その死は湖に落ちたひと雫の波紋のように、家族や知人へと広がっていき…。命のまばゆいきらめきを描いた感動と祝福の物語。
- 『**そして、バトンは渡された**』 瀬尾 まいこ (著)
血の繋がらない親の間をリレーされ、4回も名字が変わった森宮優子、17歳。父親が3人、母親が2人。だけどいつでも両親を愛し、愛されていた。身近な人が愛おしくなる、優しい物語。
- 『**熱帯**』 森見 登美彦 (著)
沈黙読書会で見かけた奇妙な本「熱帯」。それは、どうしても「読み終われない本」だった。結末を求めて悶えるメンバーが集結し、世紀の謎に挑む!
- 『**ひと**』 小野寺 史宜 (著)
母が急死し、たった1人になった。空腹に負けて吸い寄せられた商店街で、聖輔は買おうとしていた最後に残った50円のコロケを見知らぬお婆さんに譲った。それが運命を変えるとも知らずに…。
- 『**ひとつむぎの手**』 知念 実希人 (著)
大学院で過酷な勤務に耐え、医局の最高権力者・赤石に3人の研修医の指導を指示される。さらに、赤石が論文データを捏造したと告発する怪文書が出回り、祐介は「犯人探し」を命じられ…。
- 『**火のないところに煙は**』 芦沢 央 (著)
「神楽坂を舞台にした怪談」を依頼された作家の「私」は、かつての凄惨な体験を振り返り、事件を小説として発表することで情報を集めようとするが…。
- 『**フーガはユーガ**』 伊坂 幸太郎 (著)
仙台市内のファミレスで、常盤優我は語り出した。双子の弟・風我のことで、決して幸せでなかった子供時代のこと、そして、彼ら兄弟だけの特別な「アレ」のことを…。不思議で、切ない、長編小説。
- 『**ベルリンは晴れているか**』 深緑 野分 (著)
1945年7月、4カ国統治下のベルリン。兵員食堂で働く少女アウグステは、恩人の男の不審な死を知り、彼の甥に訃報を伝えるため旅立つ。しかし、なぜか陽気な泥棒を道連れにする羽目になり…。



お知らせ



2月おはなし会

2月20日(水)

10時30分から11時予定

↓前回(1/23)の様子↓



町内在住の未就学児対象
参加費無料・事前申込み無し
吉富子育て支援センター

プログラム

- : 手遊び
- : わらべ歌
- : 布遊び
- : 絵本
- : 紙芝居 等



2月企画展示

チョコレートと猫の本特集

- 「日本の伝統」の正体
- 「おうちで楽しむにほんの行事」
- 「日本のしきたりが
まるごとわかる本」 …他

- ・2/22は「猫の日」
- ・チョコレート菓子本
等々

- 「冠婚葬祭お金とマナー」
- 「ママ&パパの子連れマナー」
- 「120万人が本当に知りたい
今どきのマナー」 …他



2月休館日

毎週月曜日

2月 4・11・18・25日

振替休館日 12日

絵本ブックリスト紹介

- ・0さいからのブックリスト
- ・おすすめの本ブックリスト
(1さい~4さい)
- ・6さいよんでみようブック
リスト